

平成27年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成26年度実績)

担当課 13社会福祉課

<b>Plan</b>	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	5024	事務事業コード	1315
事務事業名	障害者外出支援事業			開始年度	平成18	終了年度	未定	
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	無し		例規等	佐渡市通院費補助金交付要綱、佐渡市心身障害者及び精神障害者通所援護施設等通所費補助金交付要綱、佐渡市福祉タクシー利用料金助成事業実施要綱		
将来ビジョン	4. 安全・安心な地域づくり (2)医療・福祉・介護体制の整備						H25: 重点●政策○	-
H26施政方針	3. 高齢者・障がい者等福祉対策 (3)過疎化に対応した地域づくり						H26: 重点●政策○	-
H27施政方針	1. 人口減少対策 (2)暮らしやすい環境づくり ④ 福祉対策						H27: 重点●政策○	-
事業概要	重度心身障がい者の外出に係るタクシー利用料や心身障がい者の就労支援施設等への通所に係るバス利用料の一部助成を行う。また、人工透析で通院医療を受ける方等の通院に係る交通費の一部助成や、精神科病院訪問看護利用に係る交通費の一部助成を行う。 ・通院交通費助成事業: 特定疾患・人工透析患者等の通院交通費助成 ・通所費助成事業: 作業所等への通所交通費助成 ・福祉タクシー乗車券交付事業: 身障手帳1級～2級等に対しタクシー券交付(@500円×36枚) ・訪問看護交通費: 精神科訪問看護利用に係る交通費助成							
対象	障害福祉施設通所者、特定疾患患者、重度心身障害者等							
意図(対象をどのようにしたいか)	障害者の通院費等を助成し、経済的負担を軽減するとともに社会参加の意欲の向上及び福祉の増進を図る。							

**Do**

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	25年度実績値	26年度(評価年度)		27年度目標値	28年度目標値	31年度目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	助成件数	件	2987	3400	3384	3400	3400	4200
算式	外出支援件数+通所助成件数							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名		H25決算額	H26決算額		H27当初予算額	H28以降の予算の方向性		重点細事業
	指標	目標(成果)指標名	単位	H25実績値	目標値	実績値	H27目標値	事業の方向性	
1	障害者外出支援事業(通院交通費助成)		9,221	9,001		9,842	予算	維持	○
	指標	助成件数	件	1460	1600	1605	1600	事業	
2	通所費助成事業		6,148	6,903		6,578	予算	維持	◎
	指標	助成件数	件	1527	1800	1779	1800	事業	
3	福祉タクシー乗車券交付事業		8,759	9,195		10,383	予算	維持	○
	指標	交付件数	件	785	760	779	760	事業	
4	訪問看護交通費助成事業		218	217		302	予算	維持	
	指標	利用延件数	件	437	600	295	600	事業	
<b>事業費の合計(千円)</b>			24,346	25,316		27,105			
財源内訳			国庫支出金	0	0		0		
			県支出金	0	0		0		
			地方債	0	0		0		
			その他	0	0		0		
			一般財源	24,346	25,316		27,105		

**Check**

◆事務事業を構成する細事業の評価◆

A : 適正である B : 検討の余地あり C : 見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	障害者外出支援事業(通院交通費助成)	A	B	B	包括的な移動支援について関係各課で検討、自家用有償旅客運送等についても検討した。
2	通所費助成事業	A	B	B	包括的な移動支援について関係各課で検討、自家用有償旅客運送等についても検討した。
3	福祉タクシー乗車券交付事業	A	B	B	包括的な移動支援について関係各課で検討、自家用有償旅客運送等についても検討した。
4	訪問看護交通費助成事業	B	B	B	通院困難な対象者への看護を効率的に実施するよう検討を進める。

Action		◆今後の事務事業の方向性◆		
評価(担当課長)	事業の方向性	維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策 など)	広大な面積である当市の移動に係る課題に対応するため、包括的な移動支援について関係各課で検討、また、自家用有償旅客運送についても検討した。			